

(発行) 社会福祉法人 聖愛保育園  
園長 黒田 恭介

5月 月主題 「見つけたよ」 (0、1、2才児)  
「見つけたよ」 (3、4、5才児)

5月 主題聖句 「天の下にあるすべてのものはわたしのものだ」

### ヨブ記 第41章3節

初夏の新緑が目眩しく、小さな生き物がたくさん元気な姿を見せていて、お散歩の子どもたちには嬉しい季節です。先日は真夏を思わせるほどの猛暑がありましたので、早くも熱中症の心配をしなければなりません、そういったことに気をつけていれば、とても過ごしやすい良い季節です。子どもたちには、この季節、いっぱいお日様の光をあびて、たくさん体を動かして、自然の恵みを感じ取ってほしいと願います。

ところで、5月の主題聖句は「天の下にあるすべてのものはわたしのものだ」という御言葉です。これは、ヨブ記という聖書の中の物語で、神様が語られた言葉です。ヨブさんという、裕福でとても神様に恵まれた人がいました。ところがある日、この人は立て続けに不幸に襲われて、財産をすべて失ってしまいます。それでもヨブさんは神様を信じ続けましたが、そこからさらに重い病気にかかってしまいました。不幸が続いた末に、ヨブさんはついに弱音を吐いてしまいます。自分にこんなにも不幸が続いて、多くの苦しみや悩みが与えられるのは、神様がわたしのことを嫌いになってしまったためだろうか。悲しみ嘆くヨブさんの姿を、神様はじっと見守っていました。

ヨブさんは、不幸のどん底で自分の思うところを一生懸命に言葉にします。神様はそれをじっと聞いていました。そして、ヨブさんが思っていることを全部言い終わった後に、ヨブさんに語りかけました。その中の言葉が5月の主題聖句「天の下にあるすべてのものはわたしのものだ」です。この世界にある全てのものは、神様のもので、神様はすべてを等しく愛してくださっている、という意味です。ヨブさんはそれまで、自分が正しく立派な生き方をしているから、神様が愛してくださっていると思っていました。でも、そうではありませんでした。神様は立派であろうがなかろうが、そんなことに関係なく、世界にあるすべてのものを愛してくださっていたのです。ヨブさん自身も愛されていました。ヨブさんは財産も健康も失って、はじめて神様の愛の大きさがわかったのです。

子どもたちを見ていると、ほんとうにいろいろな個性をもって、この世に生まれてきたのだなあ、と感心させられます。この中には、世間的に見て立派になるような人もいるでしょう。でもそうでなくても、自分らしさを大切に、生涯を歩んでほしいと思います。神様は一人一人を無条件に愛して、こんなに豊かな個性を与えてくださっているからです。

### 行事予定

- 6月 4日(火) 避難訓練(起震車体験)
- 6月 5日(水) 英会話(ゆり組、すずらん組)
- 6月 6日(木) 合同礼拝
- 6月 7日(金) 保育参観・子育て講演会・クラス懇談会・保護者会総会
- 6月 9日(日) 花の日・子どもの日礼拝
- 6月11日(火) 花の日訪問(岩男病院・消防署)
- 6月12日(水) 英会話(すずらん組)
- 6月13日(木) 花の日訪問(温水園)
- 6月16日(日) 父の日
- 6月21日(木) 幼保交流会
- 6月26日(水) 第二回保護者会役員会
- 6月27日(木) 誕生会
- ◎ 7月 1日(月) プール開き
- ◎ 7月 3日(水) 英会話(ゆり組、すずらん組)
- ◎ 7月 9日(火) 合同礼拝
- ◎ 7月 9日(火) 中学生職場体験(湯布院中学3年生)(~11日)
- ◎ 7月12日(金) すずらん組お泊り保育(~13日)
- ◎ 7月18日(木) 避難訓練
- ◎ 7月19日(金) 夕涼み会
- ◎ 7月24日(水) 英会話(すずらん組)
- ◎ 7月26日(金) 誕生会

### お知らせ

- ☆ 新入園児(6月)のお友だちを紹介します。仲良くしてあげてください。  
ちゅうりっぷ組:長谷川 新(はせがわ あらた)くん
- ☆ 2019年度第1回の保育参観日/子育て講演会が、6月7日(金)に行われます。今年度は、ごま社前社長の吉井康文先生をお招きしてお話をお伺いします。ふるってご参加ください。
- ☆ 【花の日・こどもの日】について・・・1856年にアメリカのマサチューセッツ州のレオナルド牧師が、6月に子どものための集会を開いたのが発祥とされています。1866年には、6月第二日曜日を「こどもの日」として記念することをメソジスト教会が正式に決定しました。信徒たちが各家庭から持ち寄った花を教会に飾り、礼拝後、それらを子供たちに持たせて病院などを慰問する習慣が定着しました。
- ☆ 【父の日】について・・・1909年、ワシントン州スポケーンに住むソノラ・スマート・ドッドさんが、自分を男手ひとつで育ててくれた父親に感謝したいと考えて地元の教会に働きかけた結果、翌年6月に初めて「父の日」を祝う式典が開催されました。
- ☆ 子どもたちの飛び出し事故対策として、保育園の門扉の施錠をしております。悲惨な事故を未然に防ぐため、普段からこまめに施錠するようにしてください。
- ☆ 朝夕の送迎時に大変込み合う時間帯があります。送迎時にクラス担任とお話しされる方は、できるだけ手短にお願いたします。
- ☆ 毎週日曜日、午前9時から9時30分まで子どもたちの礼拝を行っています。静かな朝、神さまの愛と祝福を受けるひと時を過ごしてみませんか。関心のある方は、黒田牧師までご連絡下さい。